

# 2024 年度 国民スポーツ大会 スポーツクライミング競技

## 神奈川県代表選手選考基準

令和6年2月  
神奈川県山岳連盟

神奈川県代表選手を選考する最終的な権限は、神奈川県山岳連盟（以下「本連盟」という。）が有する。選手の選考は、以下の基準に基づき本連盟強化委員会が推薦し、本連盟理事会で承認することで決定する。

### 1. 選考方針

- ・行動規範を重視し、神奈川県を代表するにふさわしい選手を選考する。
- ・関東ブロック大会を通過し、本国スポ(\*1)でも上位入賞の可能性が高い選手の組み合わせを重視する。
- ・リード、ボルダー共にバランスよく取り組む選手を選考する。

### 2. 前提条件

- ・JSP0(\*2)の定める国スポ参加資格を満たしている者。
- ・JMCA(\*3)に2024年度選手登録をしている者（A登録かB登録かは問わない）。
- ・第9回ボルダー神奈川カップ 並びに 第29回クライミングコンペ・オール神奈川（以下「県予選」とする。）両大会に出場し神奈川県代表選手を希望する者。

※上記以外に、保護者の方には、強化学業遂行のため本連盟スポーツクライミング部（競技委員会・強化委員会）の活動補助を必須とする。

### 3. 選考方法

- (1) JSP0の定める2024年度「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の対象者を最優先で選考する。（ただしスピード種目は除外）

注：例年6月に特例措置対象者が発表されるため、原則として県予選に出場すること。

- ① ボルダー及びリードの両種目で特例措置対象になっている選手
- ② ボルダー又はリードのどちらからの種目で特例措置対象になっている選手

※複数の選手が該当する場合は、直近のBJC, LJC(\*4)の成績を勘案し、総合的に判断して選考する。

(2) **県予選の順位点に基づき選考する。**

県予選エキスパート男女カテゴリーに出場している選手のうち、成年、少年の各種別ごとのボルダークとリードの順位点の加法にて計算を行う。ただし、上記「2. 前提条件」に該当しない選手の順位を除く。

注：順位点とは、順位が単独の場合は順位と同じ値、同着が複数人いる場合は平均順位の値のことである。

① 県予選の順位点の合計が小さな選手

(例1)	ボルダーク	リード	合計順位点		代表権
A	1位	2位	3		正代表
B	3位	1位	4		正代表
C	2位	3位	5		予備登録

※順位点の合計が小さなAとBを正代表として選出する。

② ①で同点の場合、より小さな順位点を有する選手

(例2)	ボルダーク	リード	合計順位点	最小順位点	代表権
A	1位	3位	4	1	正代表
B	2位	2位	4	2	予備登録
C	3位	1位	4	1	正代表

※合計順位点は同点だが、より小さな順位点を有するAとCを正代表として選出する。

③ ②で同順位の場合、県予選の予選ラウンドの順位点の合計が小さな選手

④ ③で同点の場合、より小さな予選ラウンドの順位点を有する選手

(3) **上記で決定しない場合**

直近で行われた IFSC(\*5) 及び JMSCA 主催の大会成績を勘案し、本連盟強化委員会で協議の上、総合的に判断して選考する。

#### 4. 選考人数

成年男子、成年女子、少年男子、少年女子の各種別正代表2名ずつ  
必要に応じて、各種別予備登録選手1名ずつ

\*1 国民スポーツ大会

\*2 公益財団法人日本スポーツ協会

\*3 公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会

\*4 ボルダークジャパンカップ、リードジャパンカップ

\*5 国際スポーツクライミング連盟